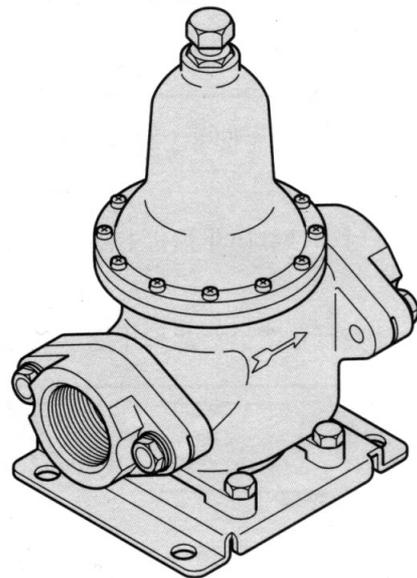


日立自動給水装置用一定圧弁

FM-V40形

このたびは日立自動給水装置用一定圧弁をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは、大切に保存してください。



仕 様

形 名	FM-V40	
流 体	水（水道水）	
温 度	常温（30℃以下）	
接続口口径	1次側	40mm（1 ¹ / ₂ B）
	2次側	40mm（1 ¹ / ₂ B）
調 整 圧 力	1次側圧力が315kPaで給水量が 約50L毎分のとき 2次側圧力は190kPa	
重 量	7.5kg	



安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示の例

	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	必ず実行していただく「指示」内容のものです。

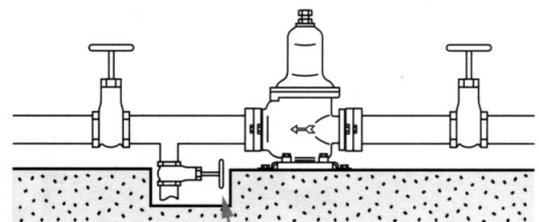
注意



床面が防水処理・排水処理されているか確認する。

防水処理

- 水漏れが起きた場合、大きな被害につながる恐れがあります。



排水溝

使用上のご注意

- 清水（水道水）以外は使用しないでください。
(部品が劣化し、故障の原因になります)
- 一定圧弁上部の調節ねじには絶対に触れないでください。
(仕様どおりの性能が得られず、故障の原因になります)
- 風雨や直射日光が当たらない所に据え付けてください。

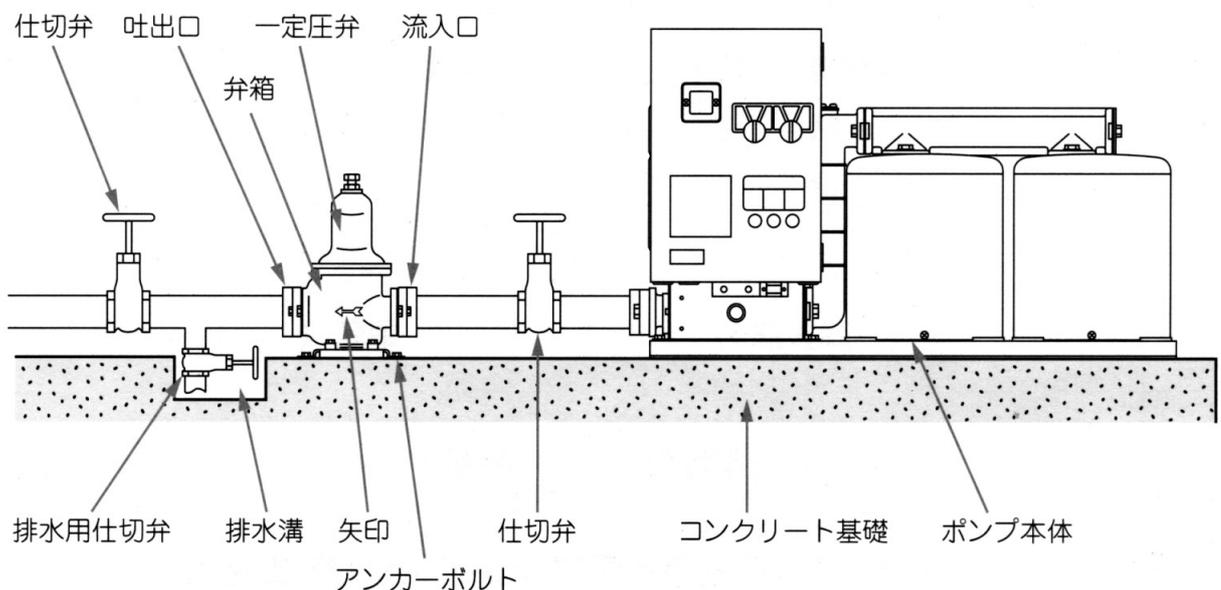
据え付けについて

据え付け時のご注意

1. 配管には塩化ビニル管を使用しないでください。
2. 一定圧弁の流入口、吐出口ともに1 $\frac{1}{2}$ Bフランジが付いていますが、横引き距離が長い場合は、より太い配管にて設置することをお勧めします。
3. 水平な場所にアンカーボルトでしっかり固定してください。
4. 本体内部に異物を混入させないようにしてください。
5. 修理、点検ができるスペースを設けておいてください。
6. 弁箱の矢印で水流方向を確認し、流入口を必ずポンプ本体側に配管してください。配管をまちがえると仕様通りの性能が得られません。
7. 一定圧弁の流入口、吐出口の配管には、必ず仕切弁を取り付け、さらに、吐出側配管には排水用の配管を設けてください。点検、修理の際に必要です。

据え付け後のご確認

1. 流入口、吐出口から水漏れがないか、確認してください。
2. ポンプ本体が正常に動作するか確認してください。

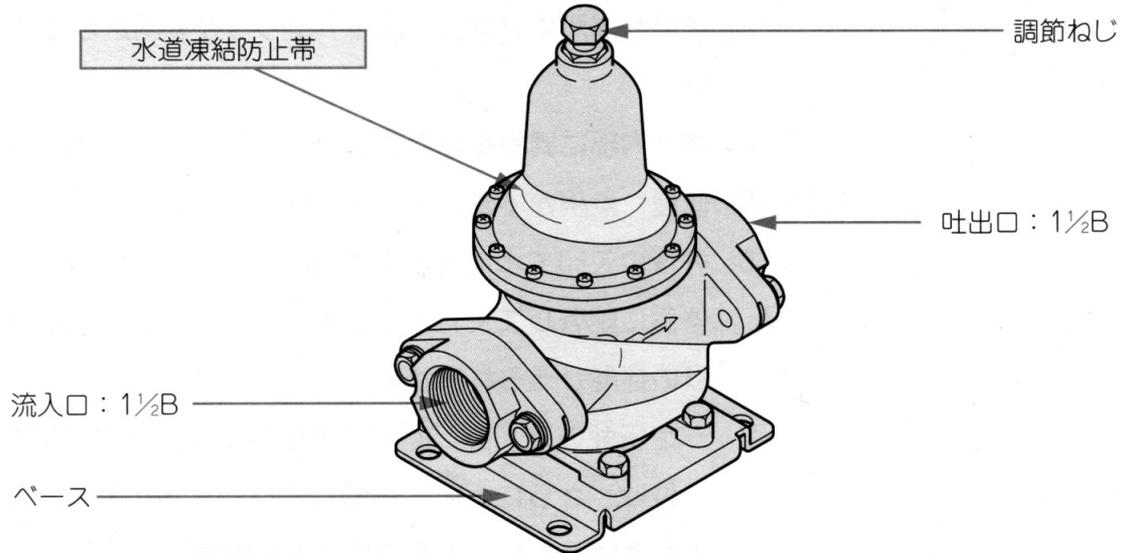


防寒について

寒い地方はもちろんですが、暖かい地方でも冬期には寒波急襲によって、本体や配管が凍結して破損することがありますので、必ず凍結防止策を行ってください。

●水道凍結防止帯による保温

(株)日立リビングサプライ扱いの水道凍結防止帯を下図のように本体に巻きつけてください。さらにその上から保温材を巻き、固定しますとより効果的です。



アフターサービスについて

- アフターサービスについて、ご不明の場合、その他お困りの場合はお買い上げの販売店にお問い合わせください。

アフターサービスをお申し付けいただくときには、次のことをお知らせください。

- 形名：FM-V40
- 接続機種：40FM-P401Dなど（据え付け機種名）
- 症状：できるだけ詳しく
- 道順：付近の目印も

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。

サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名

電話 () -

ご購入年月日

平成

年

月

日

◎ 日立 ホーム&ライフソリューション株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12

電話(03)3502-2111